

[課題演習抄録]

社会の課題を創造的に解決しようとする態度を養う社会科授業実践  
—シックスハット思考法を用いて—

深水 涼太郎

Ryotaro FUKAMI

福岡教育大学大学院教育学研究科教職実践専攻教育実践力開発コース

キーワード：創造的思考，シックスハット思考法，質的研究

1 研究の目的

本研究は、創造的思考を育む方法のひとつであるシックスハット思考法に着目し、社会の課題を創造的に解決しようとする態度を育成する社会科授業実践の検討を目的とする。

2 研究の計画

M1	・社会科教育におけるシックスハット思考法の検討 ・社会の課題を創造的に解決しようとする態度を養う社会科授業実践の検討 ・授業実践と授業分析による成果と課題の洗い出し
M2	・さらなる先行研究の検討及びM1での授業実践における課題・成果を踏まえた授業実践の改善

3 研究の内容

(1) 先行研究

愛知教育大学附属名古屋中学校（2018）では、直面する問題に対して、様々な解決方法を提案するためには、問題に含まれる多くの情報を基にして既存の知識を組み合わせたり、視点を変えたりしながら様々な解決方法を生み出す拡散的思考が必要になると挙げられている。加えて、社会科における創造的思考について茨城県教育研修センター（1999）は、「社会的事象と出会う中で自らの問題を見つけ、問題解決の方法を考え、主体的かつねばり強く追究することを通して、自分なりの新たな社会的なものの見方や考え方が構築できるよう思考すること」と定義づけており、自分なりに新たな問題を発見したり、様々な観点から自分の考えを捉え直したりすることにより、それまでの自分の社会的な見方や考え方が広がり深まっていくと述べている。

上記の内容を踏まえ、社会の課題を創造的に解決しようとする態度の定義を「既存の知識・経験を軸に多角的な視点から様々な解決方法を生み出し、自分なりの新たな社会的なものの見方や考え方を構築しようとする態度」とする。

そこで、創造的思考法を育む方法のひとつでもあるシックスハット思考法を用いることで社会の課題を創造的に解決できる態度を育成できるのではないかと考えた。シックスハット思考法とは、1985年にエドワード・デボノ博士によって考案されたものであり視点を意識的に変えることであらゆるものごとを多角的に考えることができ、新たな考えを生み出せるように促す発想法になる。

この特徴は、社会の課題を解決する際に、課題解決に参加している全員が、時間設定をしながら上記に示した6つの視点を順番に考察させることで、その視点の意見や考えを多く引き出すことができるようになる。

つまり、課題解決の中で全員が同じ方向を向いて考えることは、討論がズレにくく、多くの意見を引き出せるようになり、社会の課題を創造的に解決しようとする態度を養う方法としてシックスハット思考法は有効であると言える。

(2) 実践授業

単元名	裁判員制度と司法改革
本時	2/2
実践日	令和2年11月9日（金） 第3校時
学習者	M市 H中学校 3年生 35名
主眼	裁判員制度の仕組みを踏まえ、自身の考えを、根拠を基に表現することができる。
概要	今回の授業は、「三匹の子ぶた」を題材として、子ぶたがオオカミにしたことは有罪か無罪か、有罪ならどういった判決が妥当なのかを吟味・検討していきながら決定する。

## (3) 実践 (授業分析) 考察

## a 社会の課題を創造的に解決しようとする姿

82.FT: 入ってきてから、入ってきた時点で自分に危害が加えられるって  
 83.K: でもそれは、「悔しかったら入ってみろ」って言っとるんならおかしいやろ  
 84.FT: 入ってきたとしてもさ、そのあとどうなるかは分からんやん。  
 85.K: 分からんの  
 86.FT: で、もし、その時点で殺さないで自分がやられるんよ。そしたら、初めからやっとかんといかんやん  
 87.K: それも分からんやん?  
 88.FT: 例えば?  
 89.K: ただ単に入ってきただけかも知れんやん。  
 90.FT: 入ってきて何をやるん?  
 91.K: え、友達やったとしてさ、逆に友達でさ、悔しかったらなんかしろって言って、それで入って、それで殺すか思わんやん?  
 (中略)  
 157S: 懲役何年?  
 158FT: えっとー  
 159M: 5年?  
 160K: 5年かなー、いや8年! なんとなく  
 161M: オオカミ茹でられて殺されたんよね?  
 162S: 生きたまま煮られとる、(以下略) 殺されとるけん。結構残酷  
 163K: じゃあ、10年?  
 (中略)  
 304S: どこやったっけ。それから、なんか、めっちゃ外に出ようって誘ってくるって (以下略) めっちゃ危くない?  
 305FT: 余裕があったんよ  
 306S: ね、なんかオオカミと一緒に遊ぼうって誘ってきよるときは (以下略) 家でなんもせずに待っとくのってなんかおかしくない?  
 307S: もう家で、万全の状態だまっつたんじゃね?  
 (中略)  
 384FT: 少年院  
 385KT: ああ、子ぶた院に収監されると  
 386KT: ほんとはもっと罪が重くなるけど、軽くしていくと  
 387K: 子ぶた院に10年でもいいんじゃない?  
 388KT: 罪はワンランク軽くしてやらないかん  
 389FT: 未成年だったから10年にしました。

## 生徒 FT と生徒 K とのやりとり

生徒 K に対して、88FT では、「例えば?」という疑問を投げかけており、具体例を示すことで判決案をより良くしようとする姿が伺える。これに対して生徒 K も、生徒 FT の問いかけに対して、自分の生活レベルでの事例を示し、相手に納得してもらおうとする意識が見て取れる。次に、157S の「懲役何年?」という発言から、話し合いの話題が二転三転している中で状況の整理と話題を引き戻した発言なのではないかと考える。この発言から、この班では、懲役や判決内容に関しての話し合いに進んでいると考える。さらには、判決内容を吟味し、その上で、どういった刑期が妥当なのかということを考えようとしている態度ではないかと考える。加えて、304S の「どこやったっけ。それから、なんか、めっちゃ外に出ようって誘ってくるって (以下略) めっちゃ危くない?」この発言から、判決の根拠となる状況になりえる発言なので、判決内容が改善されていく話し合いの流れになっていくことから、状況の整理とその後の判決の決定に大きく関わる発言だと伺える。最後に、389FT の「未成年だったから10年にしました。」という発言から、少年の部分に着目することで、新たな判決内容を見出そうとする様子が伺えるし、議論の中で大きな発言にもなっている。

## b シックスハット思考法について

174FT: こぶたってあるじゃん。(以下略) まだ成人していない豚やったら  
 175FT: これは、子ってついでから、  
 176M: 成人してない。  
 177FT: 成人してない豚だからあるよ  
 (中略)  
 209M: そもそもこいつさ、家に入ろうとしよったんかな。  
 210FT: 家に入ろうとしよる。  
 211K: 様子を見に行ったって書いてるやん  
 212M: 家の大きさおかしくない?  
 213FT: 豚やけんしょうがない。  
 214K: よく煙突入れたよね。  
 215FT: 細かったんよ

174FT「こぶたってあるじゃん。こぶたやったら、まだ成人していない豚やったら」という発言内容から、被疑者に対しての正確な情報を求めようとしている分析の視点、そして、判決内容を見直そうとする俯瞰的な視点を持った発言なのではないかと考える。そして、209FT の「そもそもこいつさ、家に入ろうとしよったんかな。」210FT の「家に入ろうとしよる。」という会話の流れから、状況の確認と資料を元にしながら、批判的に捉えることで、刑期の再検討を促そうとする様子ではないかと考える。

## 4 成果と課題

○場面設定を、実際にある社会的事実にするのではなく、架空の都市や物語にすることで、生徒自身が客観的に向き合うことができたり、話し合いの中で多面的・多角的に考察されたり、様々な解決案を収束していく様子が伺えた。このことは創造的に社会の課題を解決しようとする態度の一部の側面であると考えられる。

●班単位で、解決案を提示させることに終始していたため、班単位での創造的に解決しようとする態度は見られたが、全体での交流が不十分であった。今後、深い学びにつながる社会の課題を創造的に解決する手立てを確立していく必要がある。

●シックスハット思考法においては、生徒の話し合いの様子や、ワークシートの記述内容から、数を減らしたり、キャラクターやデモ映像を用いた資料を用意しながら、生徒がわかりやすいように工夫を加えた開発をしていく。

## 主な引用・参考文献

- 内閣府 人間力戦略研究会 2003 人間力戦略研究会報告書  
 内閣府 教育再生実行会議 2015 これからの時代に求められる資質・能力と、それを培う教育、教師の在り方について  
 文部科学省 2017 中学校社会学習指導要領解説  
 梅本堯夫著 1963 『創造的思考』  
 愛知教育大学附属中学校 2019 「創造的思考力を育む授業造」  
 ～メタ認知させることを～」